

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券……………償却原価法（定額法）によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……………定額法によっている。

ソフトウェア……………法人内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっている。

(3) 引当金の計上基準

賞与引当金……………職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。

退職給付引当金……………職員の退職給付の支給に備えるため、期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理については、税込方式によっている。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
現金預金	2,035,451	0	8,591	2,026,860
投資有価証券	247,964,549	18,920	10,329	247,973,140
小 計	250,000,000	18,920	18,920	250,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	14,809,958	1,896,362	0	16,706,320
船の科学館助成金引当資産	137,200	0	137,200	0
小 計	14,947,158	1,896,362	137,200	16,706,320
合 計	264,947,158	1,915,282	156,120	266,706,320

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
現金預金	2,026,860	(2,026,860)	(0)	(0)
投資有価証券	247,973,140	(247,973,140)	(0)	(0)
小計	250,000,000	(250,000,000)	(0)	(0)
特定資産				
退職給付引当資産	16,706,320	(0)	(0)	(16,706,320)
小計	16,706,320	(0)	(0)	(16,706,320)
合計	266,706,320	(250,000,000)	(0)	(16,706,320)

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	6,400,069	4,040,369	2,359,700
ソフトウェア	2,192,256	861,108	1,331,148
合計	8,592,325	4,901,477	3,690,848

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
国債			
超長期国債20年第141回	107,934,390	106,012,800	△ 1,921,590
超長期国債20年第148回	20,016,000	19,070,000	△ 946,000
超長期国債20年第155回	39,910,300	35,392,000	△ 4,518,300
超長期国債20年第159回	40,000,000	33,016,000	△ 6,984,000
超長期国債20年第170回	40,112,450	28,892,000	△ 11,220,450
合計	247,973,140	222,382,800	△ 25,590,340

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
令和7年度公益財団法人環日本海環境協力センター事業費補助金	富山県	0	73,170,433	73,170,433	0	—
海岸・河川漂着ペットボトルごみの環境中における滞留期間推定手法の開発	国立大学法人鹿児島大学南九州・南西諸島域イノベーションセンター	0	500,000	500,000	0	—
2024年度「海の学び特別サポートプログラム」	公益財団法人日本海事科学振興財団 船の科学館	137,200	0	137,200	0	指定正味財産
GCOM-C SGLIデータを用いたSDGs 14.1.1a 地域サブインディケーター (沿岸富栄養化指数)の開発	国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構	0	3,090,000	3,090,000	0	—
令和7年度みんなの里海づくり支援事業助成金	公益財団法人国際エメックスセンター	0	1,000,000	1,000,000	0	—
合計		137,200	77,760,433	77,897,633	0	

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	2,904,591
受取民間助成金	137,200
合計	3,041,791